Also available daily on the internet!!
http://qt.swim.org/user_dir/japanlife/user_print_web.php

Devotional Guide

ディーヴォ ガイド

Nagoya Glorious Chapel

2026.11.9-15

But **grow** in the grace and knowledge of our Lord and Savior Jesus Christ. To him be glory both now and forever! Amen. II Peter 3:18

礼拝メッセージフィードバック

＜今日の聖書箇所は…＞

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

Family Worship

セル ガイド

①祈り、賛美によって主がここにいてくださることを信じ、聖霊様をあがめます。
②互いの存在を感謝し、尊敬するところを分かち合いましょう。
③ディボーションの分かち合いをします。
④セルの目的と働きについてみなで共有して、祈り、遣わされて行きましょう。

家族礼拝ガイド

年長のクリスチャンがリードしてください。進め方にはいろいろな意見が出るかもしれませんが、「主に期待する」信仰が最も大切です。 いつもの家族でいいのです。

①この１週間で神様はすばらしいと感じたのはどんなこと？
②この１週間でお互いにどんなことを感謝しますか？（または誉めたいですか？）１つだけ。
③聖書のみことばから、どんな実践をして、またどんな恵みがありましたか？
④互いの必要のために祈りましょう。

Cell Group Guide

ＬＴＧ ガイド

①お互いへの感謝と誉めることを分かち合いましょう。（1～３つ）

②1週間の罪を言い表して悔い改め、互いに祈りましょう。

③礼拝メッセージの分かち合いをします。
　礼拝メッセージの分かち合いが難しい場合はディボーションの分かち合い（なるべく短く）

④預言の祈り（主の御心を宣言して祈り）をします。

L T G Guide

Nagoya Glorious Chapel

9日 月曜

アモス

4:1 このことばを聞け。サマリアの山にいるバシャンの雌牛どもよ。おまえたちは弱い者を虐げ、貧しい者を迫害し、自分の主人に「何か持って来て、飲ませよ」と言っている。
4:2 【神】である主は、ご自分の聖にかけて誓われる。「見よ、その時代がおまえたちに来る。おまえたちは釣り針にかけて引き上げられる。最後の一人までが、銛で突かれる。
4:3 おまえたちは、城壁の破れ口からそれぞれまっすぐに出て行き、ハルモンに放り出される。――【主】のことば。
4:4 ベテルに行って背け。ギルガルに行って、ますます背け。朝ごとにあなたがたのいけにえを献げよ。三日ごとに十分の一を献げるがよい。
4:5 感謝のささげ物として、種入りのパンを焼き、進んで献げるものを布告し、ふれ知らせるがよい。イスラエルの子らよ、あなたがたはそうすることを好んでいる。――【神】である主のことば。
4:6 わたしは、あなたがたのすべての町で、あなたがたの歯を汚さず、すべての場所で、パンを欠乏させた。それでも、あなたがたはわたしのもとに帰って来なかった。――【主】のことば――
4:7 わたしはまた、刈り入れまでなお三か月あるのに、あなたがたに雨をとどめた。ある町には雨を降らせ、ほかの町には雨を降らせなかった。ある畑には雨が降ったが、雨の降らなかった畑は乾ききった。
4:8 二、三の町は水を飲むために、よろめきながら一つの町に行った。しかし、満ち足りることはなかった。それでも、あなたがたはわたしのもとに帰って来なかった――【主】のことば。
4:9 わたしは立ち枯れと黒穂病で、あなたがたを打った。あなたがたの果樹園とぶどう畑、いちじくの木とオリーブの木が増えても、噛みいなごが食い荒らした。それでも、あなたがたはわたしのもとに帰って来なかった。――【主】のことば――
4:10 わたしは、エジプトにしたように、疫病をあなたがたに送った。剣であなたがたの若者を殺し、あなたがたの馬を奪い去った。あなたがたの陣営に悪臭を上らせ、あなたがたの鼻をつくようにした。それでも、あなたがたはわたしのもとに帰って来なかった。――【主】のことば――
4:11 わたしは、あなたがたをくつがえした。神がソドムとゴモラをくつがえしたように。あなたがたは、炎の中から取り出された燃えさしのようになった。それでも、あなたがたはわたしのもとに帰って来なかった。――【主】のことば。
4:12 それゆえイスラエルよ、わたしはあなたにこのようにする。わたしがあなたにこうするから、イスラエルよ、あなたの神に会う備えをせよ。」
4:13 見よ、山々を形造り、風を創造した方。その御思いが何であるかを人間に告げる方。暁と暗闇を造り、地の高き所を歩まれる方。その名は万軍の神、【主】。

「雌牛ども」とは安心な立場にいる女性たちです。弱い人々への配慮もなく自分たちの欲望に生きていることが明かにされています。「十分の一」の献げものは主のために用いられるのに、それをしようとしない人々に、これを勧めています。しかしそれをしないので、イスラエルへのさばきが預言されています。
　自分は安心だと高をくくるのではなく、主の愛の御心が何を求めておられるが考えましょう。

Bible Reference 聖書の記述

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（気持や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

10日　火曜

アモス

5:1 イスラエルの家よ、このことばを聞け。私はあなたがたについて哀歌を歌う。
5:2 おとめイスラエルは倒れて、二度と起き上がれない。彼女は自分の地に捨て置かれ、これを起こす者もいない。
5:3 まことに、【神】である主はこう言われる。「イスラエルの家の、千人を出征させていた町には百人が残り、百人を出征させていた町には十人が残る。」
5:4 【主】はイスラエルの家にこう言われる。「わたしを求めて生きよ。
5:5 ベテルを求めるな。ギルガルに行くな。ベエル・シェバに赴くな。ギルガルは必ず捕らえ移され、ベテルは無に帰するからだ。」
5:6 【主】を求めて生きよ。そうでないと、主は火のように、ヨセフの家に激しく下る。火はこれを焼き尽くし、ベテルにはそれを消す者がいなくなる。

異邦の民、すなわちイスラエルの敵に対する主のさばきの預言が続いていました。それで安心していたであろうイスラエルは、ここに来て自らがさばきの対象であることを知ります。異邦の民と同じ罪が自分にもあるからです。これはクリスチャンも自戒しなければならないことです。

主はイスラエルに他の国を頼りにするのではなく、「わたし（主）を求めて生きよ。」と勧告なさいます。主以外のものを頼るところから不信仰が始まることを覚えておかなくてはなりません。主に頼っても期待通りでないこともありますが、主は生きておられる全能の神であることが、後になって分るものです。

Bible Reference 聖書の記述

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（気持や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

11日 水曜

アモス

5:7 彼らは、公正を苦よもぎに変え、正義を地に投げ捨てている。
5:8 すばるやオリオン座を造り、暗黒を朝に変え、昼を暗くして夜にし、海の水を呼び集めて、それを地の面に注ぐ方。その名は【主】。
5:9 主は、強い者を踏みにじり、要塞を破壊する。
5:10 彼らは門でさばきをする者を憎み、まっすぐに語る者を忌み嫌う。
5:11 あなたがたは貧しい者を踏みつけ、彼から小作料を取り立てている。それゆえ、切り石の家々を建てても、あなたがたはその中に住めない。麗しいぶどう畑を作っても、そのぶどう酒を飲めない。
5:12 私は、あなたがたの背きが多く、あなたがたの罪が重いことをよく知っている。正しい者を迫害する者、賄賂を受け取る者。彼らは門で、貧しい者を押しのけている。
5:13 それゆえ、このようなときには、賢い者は沈黙を守る。時が悪いからだ。
5:14 善を求めよ。悪を求めるな。そうすれば、あなたがたは生き、あなたがたが言うように、万軍の神、【主】が、ともにいてくださる。
5:15 悪を憎み、善を愛し門で正しいさばきを行え。もしかすると、万軍の神、【主】はヨセフの残りの者をあわれんでくださるかもしれない。
5:16 それゆえ、主なる万軍の神、【主】はこう言われる。「すべての広場に嘆きが起こる。すべての通りで、人々は『ああ、ああ』と叫ぶ。農夫を呼んで来て泣かせ、泣き方を心得た者を呼んで来て嘆かせる。
5:17 すべてのぶどう畑に嘆きが起こる。それは、わたしがあなたがたの中を通り過ぎるからだ。――【主】は言われる。」

Bible Reference 聖書の記述

主は異邦人の国々については「5:10 彼らは門でさばきをする者を憎み、まっすぐに語る者を忌み嫌う。」とその罪を明らかにされますが、同じようにイスラエルに対しても「5:11 あなたがたは貧しい者を踏みつけ、彼から小作料を取り立てている。」と、異邦人と同じように罪を行っていることを明言なさいます。

ですから「それゆえ、切り石の家々を建てても、あなたがたはその中に住めない。麗しいぶどう畑を作っても、そのぶどう酒を飲めない。と、罪を行う者は異邦人でも、神の選民イスラエルでも同じように祝福がないことを宣言されるのです。

私たちのように選ばれて救われた者も同じです。主はクリスチャンにも、安心してしまって罪に無頓着にならないよう、「5:14 善を求めよ。悪を求めるな。そうすれば、あなたがたは生き、あなたがたが言うように、万軍の神、【主】が、ともにいてくださる。」と勧めておられます。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（気持や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

12日　木曜

アモス

5:18 ああ。【主】の日を切に望む者。
【主】の日はあなたがたにとって何になろう。
それは闇であって、光ではない。
5:19 人が獅子の前を逃げても、熊が彼に会い、
家の中に入っても、手で壁に寄りかかると、
蛇が彼にかみつくようなものだ。
5:20 【主】の日は闇であって、光ではない。
暗闇であって、そこには輝きはない。
5:21 「わたしはあなたがたの祭りを憎み、退
ける。あなたがたのきよめの集会のときの香
りも、わたしはかぎたくない。
5:22 たとえ、あなたがたが、全焼のささげ物
や穀物のささげ物をわたしに献げても、わた
しはこれらを受け入れない。肥えた家畜の交
わりのいけにえを献げても、わたしは目を留
めない。
5:23 あなたがたの歌の騒ぎを、わたしから遠
ざけよ。あなたがたの琴の音を、わたしは聞
きたくない。
5:24 公正を水のように、義を、絶えず流れる
谷川のように、流れさせよ。
5:25 イスラエルの家よ。あなたがたは荒野に
いた四十年の間に、いけにえとささげ物を、
わたしのところに携えて来たことがあったか。
5:26 あなたがたは自分たちの王シクテと自分
たちの像キユン、自分たちのために造った
神々の星を担いで来た。
5:27 わたしはあなたがたを、ダマスコのかな
たへ捕らえ移す――その名が万軍の神である
【主】が言われる。」

前にあるように主は悔い改めを迫られるのは、終わりの日があるからです。主は悔い改めの必要を教えるために、迫り来るさばきの日を明かにして、方向転回を求めます。
主の聖なることと、その懲らしめが心にのぼるとき、それは主からの悔い改めのチャンスです。恐れの心は忘れてしまうのではなく、主に従う力に変えましょう。

Bible Reference 聖書の記述

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（気持や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

13日　金曜

アモス

6:1 わざわいだ。シオンで安逸を貪る者、サマリアの山に信頼している者。イスラエルの家が頼って行く、国々の最高の首長たち。
6:2 カルネに渡って行って見よ。そこから大ハマテに行け。またペリシテ人のガテに下って行け。あなたがたはこれらの王国よりすぐれているのか。彼らの領土はあなたがたの領土より大きいのか。
6:3 あなたがたは、わざわいの日を遠ざけているつもりで、暴虐の時代を近づけている。
6:4 象牙の寝台に横たわり長椅子でからだを伸ばし、群れのうちから子羊を、牛舎の中から子牛を取って食べている者、
6:5 琴の音にのせて即興の歌を作り、ダビデに倣って自分たちの楽器を考え出す者。
6:6 彼らは鉢から酒を飲み、最上の香油を身に塗り、ヨセフの破滅のことで嘆き悲しむことがない。
6:7 それゆえ、今、彼らは最初の捕囚の民として引いて行かれる。大の字になった者どもの、弔いの酒宴は除かれる。

それは、「彼らは鉢から酒を飲み、最上の香油を身に塗るが、ヨセフの破滅のことで悩まない。」とあるように、指導者たちのおごりと自己中心です。また、「あなたがたは、公義を毒に変え、正義の実を苦よもぎに変えた。」とあるように、不義の罪です。

私たち全人類も同じように、自己中心と不義の中に生きているものです。滅びは当然なのです。しかし、主はイスラエルに回復を与えられたように、私たちにも回復を与えてくださいます。現に赦しと永遠の命を与えてくださいました。そのための十字架を心に思って、感謝しましょう。また以前と同じように、自己中心や不義に支配されないように、主の愛の中で生きましょう。

Bible Reference 聖書の記述

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（気持や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

14日 土曜

アモス

6:8 【神】である主は、ご自分にかけて誓われる。――万軍の神、【主】のことば――「わたしはヤコブの誇りを忌み嫌い、その宮殿を憎む。わたしはこの都と、その中のすべての者を引き渡す。」
6:9 たとえ、一つの家に十人が残っても、彼らもまた死ぬ。
6:10 親戚の一人でこれを焼く者が、家から死体を持ち出すためにこれを取り上げ、その家の奥にいる人に向かって言う。「あなたのところには、まだいるか。」彼は言う。「だれもいない。」また言う。「口をつぐめ。【主】の名を口にするな。」
6:11 まことに、見よ、【主】は命じられる。「大きな家を打ち砕き、小さな家を粉々にせよ。」
6:12 馬が岩の上を走るだろうか。人がそこを牛で耕すだろうか。しかしあなたがたは、公正を毒に変え、正義の実を苦よもぎに変えた。
6:13 あなたがたは、ロ・ダバルを喜び、こう言う。「私たちは自分たちの力でカルナイムを取ったではないか」と。
6:14 「しかし、イスラエルの家よ、今わたしは、あなたがたに敵対する一つの国を起こす。――万軍の神、【主】のことば――彼らはレボ・ハマテからアラバの水無し川まで、あなたがたを虐げる。」

「しかし、イスラエルの家よ、今わたしは、あなたがたに敵対する一つの国を起こす。」とあります。これは実際に起こったことで、アッシリヤがイスラエルを攻め滅ぼしたのです。その滅びには理由がありました。
それは8節以前に明かされたイスラエルの反逆です。
イスラエルは自分たちは選ばれた民なので神様は大目にみてくれるだろうと高を括っていたのですが、それは見当違いでした。神様は聖なる方であって罪を憎むかたなのです。
私たちも神様に愛されていることと、不信仰を続けることは両立しないのだということを、はっきりと心に据えましょう。

Bible Reference 聖書の記述

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（気持や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

15日　日曜

アモス

7:1 【神】である主は私に示された。見よ。王が刈り取った後の二番草が生え始めたころ、主はいなごを備えられた。
7:2 そのいなごが地の青草を食い尽くそうとしたとき、私は言った。「【神】、主よ。どうかお赦しください。ヤコブはどうして生き残れるでしょう。彼は小さいのです。」
7:3 【主】はこれを思い直された。そして「そのことは起こらない」と【主】は言われた。
7:4 【神】である主は私に示された。見よ、【神】である主は、責める火を呼ばれた。火は大いなる淵を?み込み、割り当て地を焼き尽くそうとしていた。
7:5 私は言った。「【神】、主よ。どうかおやめください。ヤコブはどうして生き残れるでしょう。彼は小さいのです。」
7:6 【主】はこれを思い直された。そして「そのことも起こらない」と【神】である主は言われた。
7:7 主は私に示された。見よ。主は下げ振りを手に持って、下げ振りを使って築かれた城壁の上に立っておられた。
7:8 【主】は私に言われた。「アモス、何を見ているのか。」私が「下げ振りです」と言うと、主は言われた。「見よ。わたしは下げ振りを、わたしの民イスラエルの真ん中に垂れ下げる。わたしはもう二度と彼らを見過ごさない。
7:9 イサクの高き所は荒らされ、イスラエルの聖所は廃墟となる。わたしは剣をもって、ヤロブアムの家に向かって立ち上がる。」

「いなご」、「火」とは、アッシリヤからの攻撃を表わしていると思われます。これらがアモスの「神、主よ。どうかお赦しください。」というとりなしによって、「そのことは起こらない」という答えをいただき、免れることができました。
しかし、イスラエルの反逆は続き、最後には解体作業に使う「重りなわ」によって、崩されたのです。その結果「イサクの高き所は荒らされ」ました。
ここでアモスのとりなしを学ぶことができます。ある人はとりなされている間に悔い改めて、神の回復を見ることができるでしょう。またイスラエルのように悔い改めない場合でも、とりなしの愛は主の喜ばれるものですから、とりなした者の祝福になるでしょう。またアモスの預言が残されて主の御心を表わしているように、主によって用いられるのです。
愛を持ってとりなしましょう。主のあわれみを求めましょう。

Bible Reference 聖書の記述

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（気持や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？